

気仙沼市・東京海洋大学連携事業「“海と生きる”連続水産セミナー3rd シーズン」第4回講座を開催します

- 気仙沼市と東京海洋大学は、連携協力に係る協定に基づき、連続水産セミナーの第4回講座を4月25日（火）に開催します。
- 第4回講座は、東京海洋大学 小川 美香子 准教授による講話で、テーマは「消費者に情報を届けるトレーサビリティとリスクコミュニケーション」です。
- 食の安全・安心に関し、消費者への情報の公開と共有がもたらす新たな価値の創造について考えるとともに、情報活用の実例として外食中食を支える仕組みとしてのトレーサビリティのお話をいただきます。
- 講座の概要は下記のとおりです。

【第4回講座の概要】

- 1 日 時 4月25日（火）午後3時から5時まで
- 2 場 所 気仙沼市魚市場3階会議室
- 3 テー マ 「消費者に情報を届けるトレーサビリティとリスクコミュニケーション」
- 4 講 師 小川 美香子（おがわ みかこ）
東京海洋大学 食品生産科学部門 准教授
- 5 主 催 気仙沼市・東京海洋大学
- 6 問合せ先 気仙沼市産業部水産課 【担当】熊谷 TEL22-6600 内線 513
東京海洋大学三陸サテライト 【担当】熊谷 TEL29-6719
- 7 そ の 他 関係団体等を通じて、漁業者・水産関連事業所等には周知済です。

なお、これまでの開催実績は裏面のとおりです。

気仙沼市・東京海洋大学連携事業「“海と生きる”連続水産セミナー」開催実績
 ※講師の所属等はセミナー開催当時のものです。

【第1期】

第1回 H26. 11. 28	テーマ：「世界の水産物生産と消費の動向」 講師：馬場治（海洋科学系海洋政策文化学部門 教授）
第2回 H26. 12. 16	テーマ：「最適な資源管理方法とは何か」 講師：櫻本和美（海洋科学系海洋環境学部門 教授） 末永芳美（海洋科学系海洋政策文化学部門 教授）
第3回 H27. 1. 28	テーマ：「科学技術でサンマ・カツオを見つけ出す」～宇宙から魚を見つけ出す話の現状と将来～ 講師：為石日出生（漁業情報サービスセンターJAFIC 専務理事）
第4回 H27. 2. 16	テーマ：「水産業の活性化と6次産業化を考える」～「連携」のすすめ～ 講師：婁小波（海洋科学系海洋政策文化学部門 教授）
第5回 H27. 3. 28	テーマ：『「海と生きる」ことを考える』～水産都市の可能性に迫る～ 講師：垣添直也（東京海洋大学理事・日本水産(株)前社長）
第6回 H27. 4. 22	テーマ：「水産都市・気仙沼の地域経済を概観する」 講師：濱田武士（東京海洋大学海洋政策文化学部門 准教授）
第7回 H27. 6. 3	テーマ：「世界の水産食品における加工技術について」 講師：大迫一史（東京海洋大学海洋科学系食品生産科学部門 准教授）

【第2期】

第1回 H28. 1. 21	テーマ：「水産物の鮮度保持と冷凍保管～気仙沼の美味しい水産物を全国に～」 講師：岡崎 恵美子（東京海洋大学 食品生産科学部門 教授）
第2回 H28. 2. 15	テーマ：「サンマ資源の保存と管理」 講師：森下 丈二（水産総合研究センター 国際水産資源研究所 所長） 中神 正康（水産総合研究センター 東北区水産研究所 主任研究員）
第3回 H28. 3. 18	テーマ：「日本漁業論 ～何が求められているか～」 講師：濱田 武士（東京海洋大学 海洋政策文化学部門 准教授）
第4回 H28. 4. 27	テーマ：「ここまできた！「陸上養殖」の世界」 講師：遠藤 雅人（東京海洋大学 海洋生物資源学部門 助教）
第5回 H28. 6. 9	テーマ：「今後の食の環境と私の仕事観 ～人輝く、食の未来～」 講師：小林 浩（日本ハム株式会社 元 社長・会長、現 顧問 （東京水産大学（現 東京海洋大学）卒業））

【第3期】

第1回 H28. 12. 1	テーマ：「水産物の流通はどうなっているか～産地の方向性とマーケティングの可能性を考える～」 講師：中原 尚知（東京海洋大学 海洋政策文化学部門 准教授）
第2回 H29. 1. 29	テーマ：「中国漁業の概要と操業の実態について」 講師：胡 夫祥（東京海洋大学 海洋生物資源学部門 教授）
第3回 H29. 3. 22	テーマ：「産地と消費地を結ぶ流通システム～水産サプライチェーンの効率化・強靱化に向けて～」 講師：黒川 久幸（東京海洋大学 流通情報工学部門 教授）